



議会だより

Vol.119



世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会 中央要望実施

1. 世紀越えトンネル建設加速化協議活動 P2～ P3
2. 定例会のあらまし／審議結果 P4～ P5
3. 一般質問／施政方針に対する質問 P6～ P11
4. 予算特別委員会 P12～ P13
5. 議員活動 P14～ P15
6. チャレンジャー特集 P16

世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会

令和6年1月30日～31日
中央要望活動

『世紀越えトンネル』青森県と秋田県を結ぶ、国道103号鹿角市大湯と国道104号田子町夏坂間のバイパスルート（一部、トンネル化）建設を促進するため、青森県田子町と秋田県鹿角市の議会議員が一丸となり早期着工へ向けて活動しています。



青森県選出国會議員
津島淳 衆議院議員



青森県選出国會議員
木村次郎 衆議院議員



青森県選出国會議員
神田潤一 衆議院議員

令和6年1月30日から31日にかけて青森・秋田両県選出国會議員・国土交通省へ、世紀越えトンネル早期着工に向け要望活動を行って来ました。金田代議員をはじめ、国会議員の皆様には、多忙のところ時間を作り今後の活動へ貴重な御意見を頂きました。

翌日の国土交通省への要望活動では、技監・道路局長のお二人から今までにない力強いお言葉を頂き、着実に前進しているものと確信しました。青森県、秋田県がともに協力しバイパスルート建設実現に向け邁進していきます。

(澤口 勝)



国土交通省 吉岡幹夫 技監



国土交通省 丹羽克彦 道路局長

令和6年1月18日 秋田県庁要望活動



秋田県庁 建設部 部長



秋田県庁建設部長へ要望活動を行ってきました。秋田県が抱える様々な課題を共有しつつ、早期着工へ向けて協力していきます。

令和6年田子町議会定例会 臨時会あらまし

定例会

令和6年第1回定例会が3月1日から3月8日までの8日間の会期で開催されました。

3月1日には諸般の報告、議案の上程・説明がされました。

3月4日の一般質問には3名の議員が登壇し多岐にわたり活発な議論がかわされました。

3月5日の施政方針に対する質問は2名の議員が登壇しました。

3月6日には議案の審議、議案の付託がされました。

同日、予算特別委員会が設置され、令和6年度一般会計と特別会計予算について認定すべきものと決しました。

3月8日には、議案の審議、議員提案、選挙管理委員補充員の選挙、陳情の付託、議員派遣の件、各常任委員会に係る所管事務調査の承認、令和6年度の議会議員旅行命令を議長に一任の承認が行われました。

臨時会

令和6年第1回臨時会が1月29日に開催され、議案1件の上程・説明・審議がされ可決されました。

令和6年第2回臨時会が2月9日に開催され、議案2件の上程・説明・審議がされ可決されました。

議案番号	議案等の採決結果 件名と主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		議決結果	尾形 憲男	桃本 義見	宮村 尚哉	欠端 則夫	山崎 美代志	北田 騰	山崎 一義	菊地 健二	中平 美賀子	澤口 勝
	賛成・・・○ 反対・・・× 欠席・・・欠 退席・・・退 議長は採決に加わらないため・・・－											
令和6年田子町議会第1回臨時会												
議案第1号	○令和5年度田子町一般会計補正予算（第8号）について・・・物価高騰対策やCA冷蔵庫改修に係る補正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
令和6年田子町議会第2回臨時会												
議案第2号	○工事請負契約の締結について・・・CA冷蔵庫改修工事に係る業者との契約について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第3号	○令和5年度田子町一般会計補正予算（第9号）について・・・CA冷蔵庫利用農家の減収補償に係る補正	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
令和6年田子町議会第1回定例会												
議案第4号	○令和6年度田子町一般会計予算について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第5号	○令和6年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第6号	○令和6年度田子町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第7号	○令和6年度田子町介護保険事業勘定特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第8号	○令和6年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第9号	○令和6年度田子町水道事業特別会計予算について	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	－
議案第10号	○田子町老人福祉センターに係る指定管理者の指定について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	－
議案第11号	○田子町ガーリックセンターに係る指定管理者の指定について	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	－
議案第12号	○田子町職員定数条例の一部改正について・・・町長事務部局の内訳における定数を撤廃し、部局内の人員配置の柔軟化弾力化を図る	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	－
議案第13号	○議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について・・・青森県人事委員会勧告に準拠し、支給割合を改める	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	－

議案番号	議案等の採決結果 件名と主な内容	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
		議決結果	尾形 憲男	桃本 義見	宮村 尚哉	欠端 則夫	山崎 美代志	北田 騰	山崎 一義	菊地 健二	中平 美賀子	澤口 勝
議案第14号	○田子町特別職の職員の給料等に関する条例の一部改正について・・・青森県人事委員会勧告に準拠し、支給割合を改める	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第15号	○職員の給与に関する条例の一部改正について・・・青森県人事委員会勧告に準拠し、支給割合を改める	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第16号	○田子町個人番号の利用に関する条例の一部改正について・・・条例の語句を修正する	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第17号	○田子町介護保険条例の一部改正について・・・介護保険料の見直しを行う	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第18号	○田子町社会教育センター設置及び管理条例の廃止について・・・センターの解体に伴い廃止する	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	○地方自治法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について・・・改正に伴い条項ずれが生じるため	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第20号	○生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について・・・水道法等による権限を厚生労働大臣から国土交通大臣へ移管されることにかかる改正	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第21号	○三八視聴覚教育協議会の廃止について・・・視聴覚教材等の環境が大きく変化し、設置当初の目的が達成されたと感上ることから、協議会を廃止する	原案可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	-
議案第22号	○令和5年度田子町一般会計補正予算（第10号）について・・・繰越明許費の設定、地方債の変更及び廃止、各種事務事業の確定見込み及び精算	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第23号	○令和5年度田子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）について・・・各種事務事業の確定見込み及び精算	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第24号	○令和5年度田子町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）について・・・各種事務事業の確定見込み及び精算	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第25号	○令和5年度田子町国民健康保険町立田子診療所及び介護老人保健施設事業特別会計補正予算（第4号）について・・・各種事務事業の確定見込み及び精算	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第26号	○令和5年度田子町水道事業特別会計補正予算（第2号）について・・・各種事務事業の確定見込み及び精算	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議員提案第1号	○田子町議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について・・・田子町に対し請負の状況を公表することで透明性を確保する	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第27号	○特別災害による被害者に対する町税減免の特別措置に関する条例の一部改正について・・・改正に伴い条項ずれが生じるため	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第28号	○令和5年度田子町一般会計補正予算（第11号）について・・・小学校指導書教師用教材購入	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-
議案第29号	○令和6年度田子町一般会計補正予算（第1号）について・・・住民情報システム改修	原案可決	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○	-

一般質問

3月定例会では3月6日に一般質問が行われ、

3人の議員が町政について質問をしました。

内容は、質問した議員が要約し広報委員会が調整したものです。

ＴＣＶでは録画放送を行っていますので、ぜひご覧ください。

○欠端則夫議員・・・P 7

- ・ 自然災害への対処について
- ・ 有害鳥獣駆除について

○北田騰議員・・・P 8

- ・ 予算編成について
- ・ 防災対策について
- ・ ＤＸの推進について
- ・ 世紀越えトンネルについて

○山崎美代志議員・・・P 9

- ・ 子育て負担軽減について
- ・ にんにくの振興について
- ・ 肉用牛の振興について
- ・ みろく館について

○一般質問は、町政全般にわたり疑問点を問いただし、町の様々な仕事について報告・説明を求め、町政のチェックを行う大事な議員活動の場です。

・ 質問の時期

定例会において行われ、臨時会では許可されていません。

・ 質問の通告

質問する議員は期限までに通告書を作成します。通告書は議長の許可を得て町長部局へ配布されます。議場において通告書に記載された以外の質問をすることはできません。

・ 質問の要領

質問はあくまで質問に徹するべきで、要望やお願い、お礼の言葉を述べることは慎むべきとなっています。

一般質問って？



欠端 則夫 議員

自然災害と鳥獣被害

自然災害への対処について

質 避難所とその耐震性は大丈夫か。

答 避難所は中央公民館、都市農村交流センター、清水頭地区総合研修センター、上郷公民館の4個所いずれの施設も新耐震基準を満たした構造となっている。

質 災害備品の種類と数は。

答 アルファ米、1050食、飲料水ペットボトル2400本その他、スープ、パン、ゼリー、乳児用粉ミルク、各種オムツ、衛生用品等各品目3日分の必要量を備蓄している。

質 災害対策本部はどのような時どのようなメンバーで成り立つのか。

答 町内に災害が発生又は発生する

恐れがあり、応急処置を円滑且つ的確に講じる必要性がある場合に、町長が本部を設置する。メンバーは町長が本部長、以下副町長、教育長、各課長、消防団長が本部委員となり、参与として三戸消防署田子分署長が召集される。

質 仮設トイレの用意はあるか。なければ買っ気はないか。

答 仮設トイレは用意はない。保管場所と劣化の心配があり用意する気はない。リースの方が良いと考える。

質 避難所の間仕切り等プライバシーを守る個室メントのような物はあるか。

答 間仕切りはあるが、プライバシーの保護は避難所の別室で分ければ可能である。

質 町長及び参与の方は非常食を食べて味を見たことがあるか。

有害鳥獣について

答 ほぼ全員食べたことはある。

質 繁殖初期の春から免許を持った者に捕獲許可を出せないか。

答 駆除期間は熊が5月から11月、猪は通年となっている。今年熊が指定管理鳥獣となった場合、関係法令等の改正後通知があった際には速やかに対応する。

質 ドローンは役立つので用意出来ないか。

答 ドローンは年々機能が向上し大変期待されているが、町の課題は省力化や効率化よりも、駆除に従事する者を増やすことの方が急務と考えている。

質 数頭の猪を一度に捕るため少し大きめの箱罠を用意出来ないか。

答 大きめの罠で捕獲を試み助走をつけて箱罠を壊された事例があるため、あまり進められないとのアドバイザーの言葉があり、餌付けと誘導で根気強く続けることが必要であるとのアドバイスを頂いた。

質 昨年の熊・猪・鹿の捕獲数と捕獲方法は。

答 有害鳥獣駆除で熊を箱罠で14頭、12月からの猟季で熊5頭、猪12頭、鹿3頭いずれも猟銃での駆除、くくり罠・箱罠では捕れていない。

質 猪や熊を捕ったら報奨金を出す気があるというが、本当に行うのか。

答 今年から予算を取って報奨金を出すつもりである。

質 狩猟従事者はどれだけ増えたか。

答 年、1から2名免許を取得。合計銃30名、罠3名位である。

質 トドメを刺すのは銃でか。

答 当町では全て銃である。

質 止め刺しにモバイルバッテリーを使い、感電死させる物があるというが、当町では用意する気はないか。

答 急所到的確に当てないと危険があるので考えてはいない。



北田 騰 議員

課題解決に向けて

英知を集結

令和6年度予算編成の考え方は

質 令和6年度予算は、4期目初年度の重要な予算で、編成にあたってはどのような考えで取り組んだのか。

答 町の財政状況の一般会計における、歳入全体に占める町税等の自主割合は20%前後で推移している。この割合は令和6年度においても大きな変化はない見込みであり依然として地方交付税等の財源に依存する財政構造となっている。歳出面では、扶助費等の義務的経費や、老朽化した公共インフラの更新経費等が増加傾向であることに加え、物価高騰への対応に係る経費の増も見込まれている。令和6年度の予算編成方針は次の通りである。町の最上位計画である「第6次田子町総合計画」「まち・ひと・しごと創世田子町総合戦略」の推進、また、地域共生社会の実現に向けて、施策ごとの目標値を達成するため、例年以上に

事業の見直しを検討する必要がある。職員一人ひとりが住民生活や社会経済状況、さらには当町の財政状況をしっかりと認識したうえで、限られた財源の中で効果的に事業を進めることが重要である。新規事業については、その必要性の精査を実施した。既存事業についても見直し、再構築を基本とし、事業の廃止や縮小、延期の検討を行うこととし、経常経費については、特定財源を伴わない事務事業において、配分額の上限を設定するなど、一般財源の削減の強化を図った。

質 次期田子町総合計画策定に向けて第6次田子町総合計画の総括等はどのように行つのか。

答 令和6年度当初予算において町の現状把握と分析・評価、町民のニーズ調査を行いながら、地域課題の整理とまちづくりの方向性の検討を行うために必要な予算を計上し、次期総合計画の策定作業を進めることとしている。

防災計画の見直しは

質 避難行動要支援者ごとの「個別避難計画」作成の取り組みと、これに伴う新規条例の制定は。

答 個別の避難計画は、高齢者の一人暮らしや高齢者世帯、障害のある方のうち、災害時における避難行動の優先度が高いとされる方について、予め避難所までの支援者や避難先など、対象者個別の避難計画を作成するものである。現在、町の保健師や町内介護事業所のケアマネージャー、民生委員などから対象者の聞き取りを行うほか、ハザードマップを活用しながら、対象者の洗い出しに取り組んでいる。今後、個別避難計画の作成に向けて、自治会、自主防災会との連携のもと、地域の状況を確認しながら実効性のあるものになるよう努める。避難支援者等の関係者への情報提供に伴う個人情報保護法条例等の規定の新設については、今後、関係規定について所要の整備を行う。

質 能登半島地震の発生に伴う町の防災対策の見直しは。

答 今回の災害における状況を注視しながら、多様化する災害対応

等を鑑み、適宜、防災対策の見直しが必要であると考えている。

質 備蓄品の種類や数量の現状と見直しは。

答 大規模災害発生時に、物資の流通が確保されるまでの間に必要な物資を準備しておく必要があり、家庭並びに自主防災会組織等で準備する自助による備蓄で、最低3日分、推奨1週間分準備することが求められる。町が準備している公助による備蓄では、最大規模の被害想定を算定基礎とし、被災者の避難生活に必要な物資を備蓄しており、引き続き、多様化するニーズの把握に努めながら、必要な品目の備蓄している。



災害を想定した図上訓練を実施



山崎 美代志 議員

子育て政策と農業振興 及び、みろく館の運営 について

子育て負担軽減について

質 昨年の12月の一般質問の答弁で、町長は「県の子育て費用の無償化対策の実施時期と併せて、来年度早期の実現を検討する」と言っていたが、実施時期を町独自で前倒し等、検討の結果と方針は。

答 県の当初予算案が成立した後、速やかに情報収集や協議・検討を行い、令和6年10月からの小中学校給食無料化を実施したい。

にんにく専用CA冷蔵庫 改修について

質 CA冷蔵庫の大規模改修に至った経緯「発生原因など」と今後改修工事の工程などについては。

答 冷蔵庫の設定温度以上の異常気象と経年劣化が重なり、冷凍機がオーバーヒートを起こし、にんに

くの発根減少につながったことから、大規模改修するものである。

質 にんにく農家への「発根に対する補償」について、現段階での補償の支払い状況と補償額の算定については。

答 補償金の支払い状況は、令和6年2月6日現在、町が提案する補償額に合意した方、89名中76名で約5千万円ほど。3月の支払いに向けて作業を進めている。残りの13名の方も引き続き、合意に向けて協議を進めている。

肉用牛の振興について

質 繁殖農家は、肉用子牛の価格下落で経営危機の状況にあるが、田子牛生産に対する町独自の支援策の考えはないのか。

答 町は、他に比べても肉用子牛生産に対する独自支援を継続的に

実施しているため、新たに町独自の支援を創設せず、現在の支援対策の活用が重要と考える。

ふるさと納税における 田子牛の返礼品について

質 ふるさと納税による田子牛の返礼品選択割合状況と、その際における「三戸・田子牛」の位置づけと定義は。

答 ふるさと納税の返礼品は、総務省告示において総務大臣が定める基準に該当しなければならぬ。「三戸・田子牛」は、町内及び近隣の他町の区域内で生産され、三戸畜産農業協同組合に出荷されたものであること。また、町内において返礼品等の製造、加工しているものとして承認されている。

みろく館について

質 みろく館と、その周辺庭園など全体の整備状況と、施設管理・運営にあたり、町からの持ち出し等整備費及び今後のみろく館の利用については。

答 令和2年度から7年度までのみろく館本体を含めた周辺一帯の整備に要する概算費用は、約1億7953万4千円を見込んでいる。今後のみろく館の管理・運営は、将来的に指定管理者となり得る団体として位置付けている。今後は、運営組織を含めた先進的事例などを参考に本施設の活用及び管理運営方法などの協議を進める。



将来的に指定管理者となり得る団体として位置付け自主運営していくためには、課題が山積している



尾形 憲男 議員

健康不安？

公務に影響は？

体調良好 政務に意欲

質 長期入院で業務に支障は。

答 10月6日から11月8日まで入院。肝臓の働き低下、週3回、二戸市の病院にて透析。県選出国会議員への陳情を行った翌日の国土交通省への陳情は、副町長へお願いした。



田子町のよりよい発展のために
尽力していただきたい

各産業の活性化について

質 円安や国際情勢に左右されにくい産業経済基盤の構築とは。

答 「農業収入保険」への加入促進と、にんにくを中心に更なるブランド化を図る。

質 就農定着に必要な資金的な支援とは。

答 町独自の年内150万円の補助事業。

質 にんにく産地の気運の醸成について

答 記念式典を通じて、産地を守る使命感を強く抱いた。「話し合う場作り」を進め、課題解決に取り組む。

質 畜産業の対策は。

答 田子牛産地形成事業を6年度も計上し、新年度も実態分析を行ったうえで必要な対策を講じる。



田子町の基幹産業の一つでもある、
重要な畜産業への施策は

質 高校進学、通学支援は。

答 修学継続支援給付金は、通学費用に着目し、田子・三戸間のバス定期券約16万円の半額8万円。下宿・寮に入居している高校生を持つ保護者に対しても準用し支給。

質 歩道のない道（丹内沢）の解消策は。

答 コミュニティバスの相互乗り入れや、安全な歩道の整備は、三戸町や関係機関と合意や解決に至ることはできていない。



バス停までの道も歩道がないが、
バス停がある場所もスペースがない状態

る質問について

が町政の基本方針や
にするものです。

教育支援について



山崎 一義 議員

安心・安全な優しい まちづくりについて

魅力あふれる田子町を目指して

質 「心の豊かさ」「心豊かな営み」を共有することとはどんなことなのか伺う。

答 コロナウイルスにより、活動が制限され、人と人との繋がりが希薄化したと感じております。経済的な回復や心の満足度を回復させるには、知恵を出し合い、協力し合い、手と手を携えて、共に信頼し合い、助け合い、安心して暮らせる町を目指していく。そのために、「各産業の活性化」、「美しいまちづくり・協働のまちづくり」、「保健・医療・福祉」、「子育て・教育」、「防災・減災・環境」の五つの視点から事業実施に取り組んで行く。

質 各種交流活動や地域活動に支援とは、どのような支援か伺う。

答 生きがいとやりがいに満ちた生活が営めるよう、地域の方が気軽に集まる場として、サロン活動を推進し、活動費の助成を行っている。また、自治会や各種サークル活動などを対象に、「協働のまちづくり活動支援事業」や、ソフト事業の「地域づくり助成事業」を実施している。ので、補助金や助成金を地域のために活用いただきたい。



安心して暮らせる町を目指して、今、田子町の未来のためにできること

施政方針に対す

施政方針とは、町長 政策について明らか

質 産業や観光、その他分野での活性化を図るため、八戸・能代間整備促進期成同盟会の市町村長や二戸市長に、世紀越えトンネルの早期実現に向けて、協力要請活動を行う考えはあるのか伺う。

答 持続可能な地域づくりのため、近隣市町村の行政機関・商工観光関連団体と連携し、課題や資源の掘り起こし等を共に取り組んでいくため、三八圏域市町村、二戸市、八幡平市等との交流の中で、連携を強化し、地域全体での要望の声を大きくしていく事が重要なため、協力要請活動を実施していく。さらに、活動方針や意思の疎通を図り、パイパスが必要だと強く訴えていくため、「フォーラム」を開催し、世紀越えトンネルの早期着工に向けた要望活動を引き続き取り組んでいく。

答 「にんにく音頭」は、以前はにんにくとべごまつりの前夜祭や収穫祭等で踊りを披露し盛り上げていた。また、「ふるさと賛歌」は、以前、女性コーラスグループ「パザパ」により、成人式等で披露していた。現在、イベント等では特に活用はしていない現状である。今後、にんにく三大まつりや盆踊りなど、各種イベントでの紹介を含め活用できるか、前向きに検討していく。



県選出国會議員を中心に、関係各所に必要性を継続して要望する

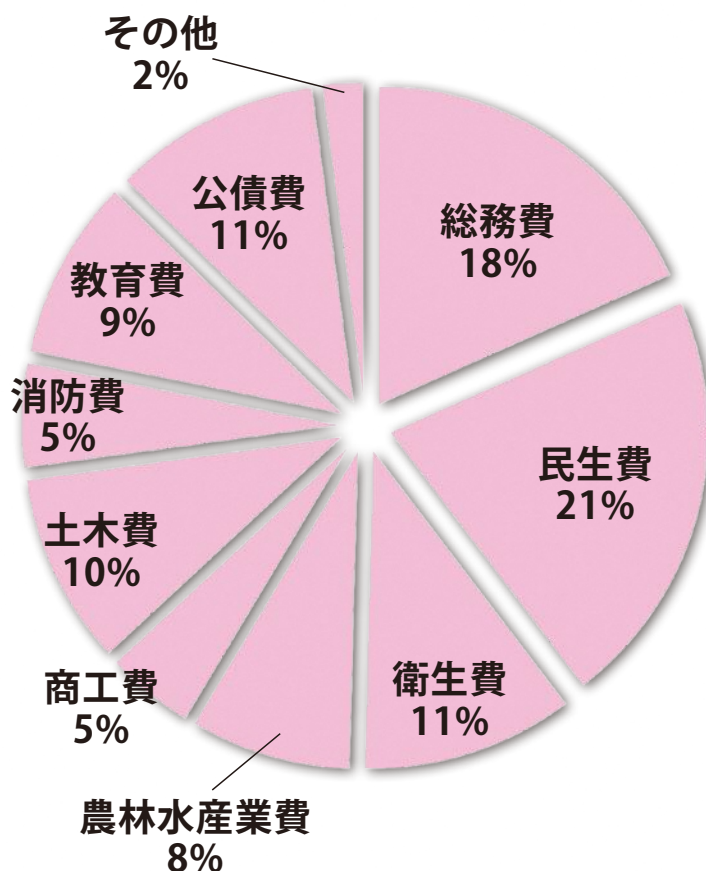
予算の中で、これからを見据えた 町政運営を期待し令和6年度予算を可決!!

一般会計 歳出

総額：50億円（前年比/100.1%）

主な歳出（抜粋）

総務費	916,680千円
民生費	1,065,716千円
衛生費	538,507千円
土木費	487,655千円



後期高齢者医療

歳入：9010万円
歳出：9010万円

介護保険事業

歳入：9億3880万円
歳出：9億3880万円

診療所及び老健施設

歳入：4億6520万円
歳出：4億6520万円

主な質疑応答

山崎一義 委員

質 タブコピアンプラザ、ケーブルテレビ管理委託料について、プラザ311万増、ケーブルテレビ483万増しているが理由は？

答 プラザは非常灯と駐車場の白線を委託料へ追加しています。ケーブルテレビは定期昇給分と無停電バッテリーなどの施設管理、周年記念のイベント用経費です。

山崎美代志 委員

質 定住移住促進費について支援補助金として320万の計上ですが、どのようなアピールをしているか、また、移住した実績は？

答 主に県の補助金となり実施は令和元年となっており、財源は地方創生交付金です。支援条件は様々ありますが、夫婦世帯で100万円、単身世帯では60万円、また、移住された世帯に18歳未満の方がいると加算として100万円となります。PRについては、青森県が主導となりチラシなどの作成、配布する他、役

令和6年度予算特別委員会

限られた

令和6年度当初予算について、予算特別委員会を設置し、3月6日から8日までの日程で審査しました。委員長に尾形憲男議員が、副委員長に欠端則夫議員が選出され、厳正な審査が行われました。

一般会計 歳入

総額：50億円（前年比/100.1%）

自主財源	592,086千円
依存財源	3,710,626千円
その他	697,288千円

地方消費税交付金
2%

地方譲与税
2%

町債
8%

その他
14%

地方交付税
47%

分担金及び負担金
1%

諸収入
2%

町税
9%

国庫支出金
8%

県支出金
6%

企業会計（水道事業）

収益的収入及び支出

歳入：1億6377万円
歳出：1億6360万円

資本的収入及び支出

歳入：2億4865万円
歳出：3億3400万円

特別会計

国民健康保険事業

歳入：7億6800万円
歳出：7億6800万円

菊地健二 委員

質 フィリピンと協定を結んでいたと思いますが、その後どうなっているのか？ 今後、どうするのか？

答 将来の人員不足に対して海外の力を必要としたときのことを考え、信頼性の高い人材を確保するため、現地の大学がよいのではないかと、黒にんにくサミットでも顔合わせをしていたことも大きい理由となりました。今後については国際交流を中心とした計画案を提出した矢先、コロナが発生し渡航できない時期が続きました。裁ち切れしたわけではないので十分に検討し、交流は続けていきたいと考えています。

欠端則夫 委員

質 有害鳥獣報償費について種類と金額は？

答 大型鳥獣を検討しています。熊、イノシシ、鹿となり、1頭あたり1万円となります。

場窓口でのPR活動等です。田子町の実績はなしとなります。

令和6年1月30日 二戸市、三戸町、

田子町議会議員協議会調査研究活動

二戸市、三戸町、田子町議会議員協議会とは、市・町の地域を越えた広域行政に関する調査研究や自治の振興発展に関する調査研究、会員の資質向上のための研修等を行っています。



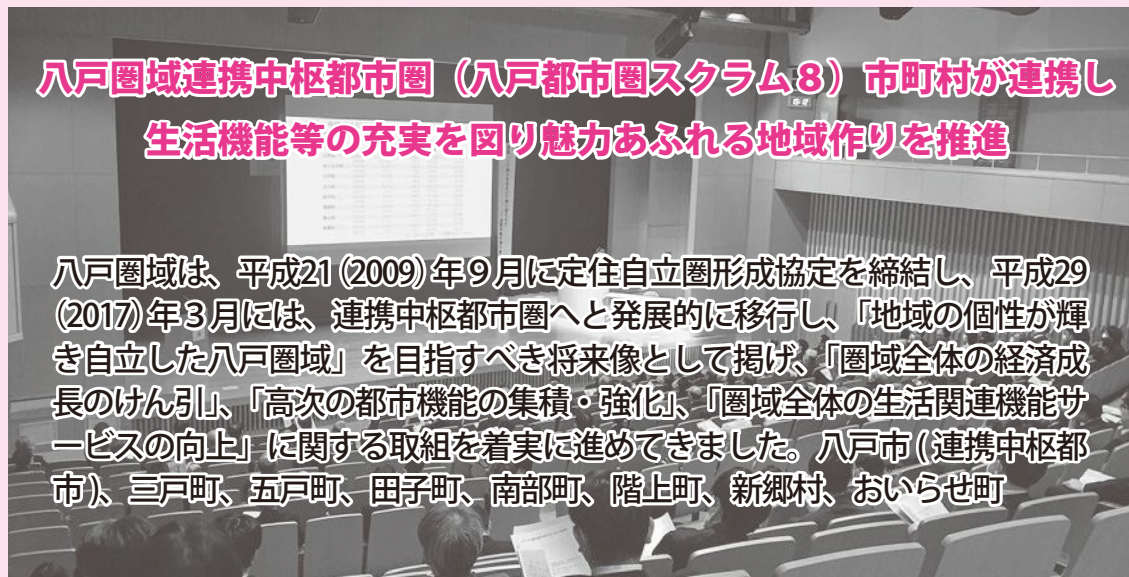
歴史がつなぐ広域的な交流を、
未来のために紡ぎ継続する力へ！！
(尾形 憲男)

二戸市、三戸町、田子町は南部氏の
城で繋がる交流圏！！
(欠端 則夫)

令和6年2月6日 連携中枢都市圏の

形成に関する講演会

八戸圏域連携中枢都市圏（八戸都市圏スクラム8）市町村が連携し
生活機能等の充実を図り魅力あふれる地域作りを推進



八戸圏域は、平成21（2009）年9月に定住自立圏形成協定を締結し、平成29（2017）年3月には、連携中枢都市圏へと発展的に移行し、「地域の個性が輝き自立した八戸圏域」を目指すべき将来像として掲げ、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に関する取組を着実に進めてきました。八戸市（連携中枢都市）、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町

人口減少している今だからこそ、近隣市町村
が一丸となり前進しなければならない
(北田 騰)

人口減少社会を、どう乗り越えるか！！
(山崎 一義)

議員活動出席状況

地方議会議員の活動は、単に本会議（定例会・臨時会等）などの会議に出席し、議案の審議などを行うだけでなく、当該地方公共団体の事務に関し調査研究するための研修会等の活動や、住民代表として住民意思を把握するための活動等、広域的かつ多岐にわたります。

会議等の名称	派遣場所	派遣期間	派遣議員
世紀越えトンネル建設加速化市町議会協議会要望活動	秋田県	1月18日	澤口・尾形
「まるで、ワンダーランド。セミナー」	八戸市	1月26日	山崎（一）
二戸市・三戸町・田子町議会議員協議会調査研究活動	二戸市	1月30日	尾形・欠端 山崎（一）・菊地
第29回連携中枢都市圏の形成に関する講演会	南部町	2月6日	澤口・尾形・北田 山崎（一）・菊地
第38回三戸町及び田子町教育研究協議会委員会議	三戸町	2月22日	澤口・北田

議会を傍聴しませんか！！

田子町では3月に第1回定例会、6月に第2回定例会、9月に第3回定例会、12月に第4回定例会が行われ、随時、臨時会が開かれます。定例会は一般質問を含め会期中は、基本的に傍聴することができます。

※開会は前月末に行われる場合があります。

※T C Vでは編集して放送しています。

※会期日程については田子町役場ホームページをご覧ください。

3月定例会後の主な議員活動と予定

※追加、変更がある場合があります。

○6月

- ・第2回定例会
- ・総務文教常任委員会視察（多古町）
- ・県議長会臨時総会

7月

- ・第1回定例会
- ・県下町村議会議員研修会（青森市）
- ・決算審査

議員辞職のお知らせ

令和6年4月22日付けで、北田騰議員から令和6年5月2日をもって辞職する旨の辞職願が提出され、地方自治法第126条但し書の規定に基づき、議長において4月25日付けで、5月2日に田子町議会議員の辞職する旨を許可しましたので、お知らせします。

地域おこし協力隊を経て活躍するチャレンジャー！！ 田子町で新たなステージへ！！

・以前、特集を組ませていただきましたが、そこから、田子町に対する第一印象から変化はありましたか。

移住当初、町内では様々な事業者が倒産、閉店し、活気が失われていたような気がしていました。仕方ないことだと思いますが、新しいものが出てきていないという状況がより活気を失わせていたように思います。あれから時間もたち、若い方が様々なことにチャレンジし、また町に活気を取り戻そうと取り組まれ始めたような印象を受けています。



五十嵐孝直さん

・令和元年にあおいもりトレーディングを設立していますが経緯と、メンバーとのきっかけは？

長い人生、一度は自分自身で起業してみたいという気持ちもあり、田子町に移住し、あおいもりトレーディングを設立しました。これまで個人事業として活動してきましたが、2024年5月からは法人化させ、株式会社あおいもりトレーディングとして新たに出発する予定です。現在のメンバーとは、以前から地域での交流会で親睦を深めてきていました。ロッジカウベルの指定管理者の募集が出た際に、彼らの助けがないと運営は難しいそうという考えから、一緒に運営しています。

・あおいもりトレーディングの事業内容をお聞かせください

田子町に「新しい」を創造するをコンセプトに事業を行っています。シンガポールのソウルフード「バクテー」のスパイス製造販売業、ロッジカウベルを運営する宿泊業、お試し地域おこし協力隊やイベント企画を行う観光業、田子産品のシンガポールへの輸出業、レンタルスペースを運営する賃貸業など、移住者目線で田子町で「新しい」と思う生業や、「新しい」やり方で事業を行っています。



・今後、運営するにあたり重要になるポイント、特に意識している所は？

数十年前の運営と時代も変わり、今は宿泊予約を取るのもネットで手軽にできるようになっています。またガイドブックやチラシなどの紙が主であった広報媒体も、SNSの登場で日本国内にとどまらず海外の方にも手軽に伝えることができる環境が整っています。そういった時代にあったやり方をまずはしっかりと利用し、安定的に宿泊いただける環境をつくるのがポイントになると思っています。

田子町で 未来 へ挑戦！！

・今後の展望や目標は？

現在のロッジカウベルは、「寝る」、「食べる」、「自然を楽しむ」というのが武器になっています。これに、「体験する」、「地元の方と交流する」という武器が加わってくると、さらに魅力のある施設になると考えています。今年度中に屋外サウナを導入いたしますが、まだまだ体験できるコンテンツも少ないので、役場や地域の方々とも連携しながら様々なアクティビティを導入していきたいと思っています。またそういったアクティビティを通して、観光客と地元の方が交流できる場を設けることも重要だと思っています。

発行・編集責任者
議長 澤口 勝
議会広報編集委員会
(119号)
委員長 宮村 尚哉
副委員長 北田 騰
委員 尾形 憲男
欠端 則夫
山崎 一義
執筆協力 山崎美代志

元日から能登半島地震等があり不安な年明けとなりました。2月、3月と逆転した様な天候が続いております。さて、現議員も3月定例会が終わり決算・予算特別委員会と一巡しました。令和6年度予算成立、新年度スタートを切りました。春の訪れと共に良きニュースが届きました。大相撲、尊富士の記録に残る平幕優勝。田子町も尊富士のスピードに負けず、予算の執行に努めていただきます。議会もふんどしを締め直し令和6年度取り組んで参ります。
(尾形 憲男)

つぶやき